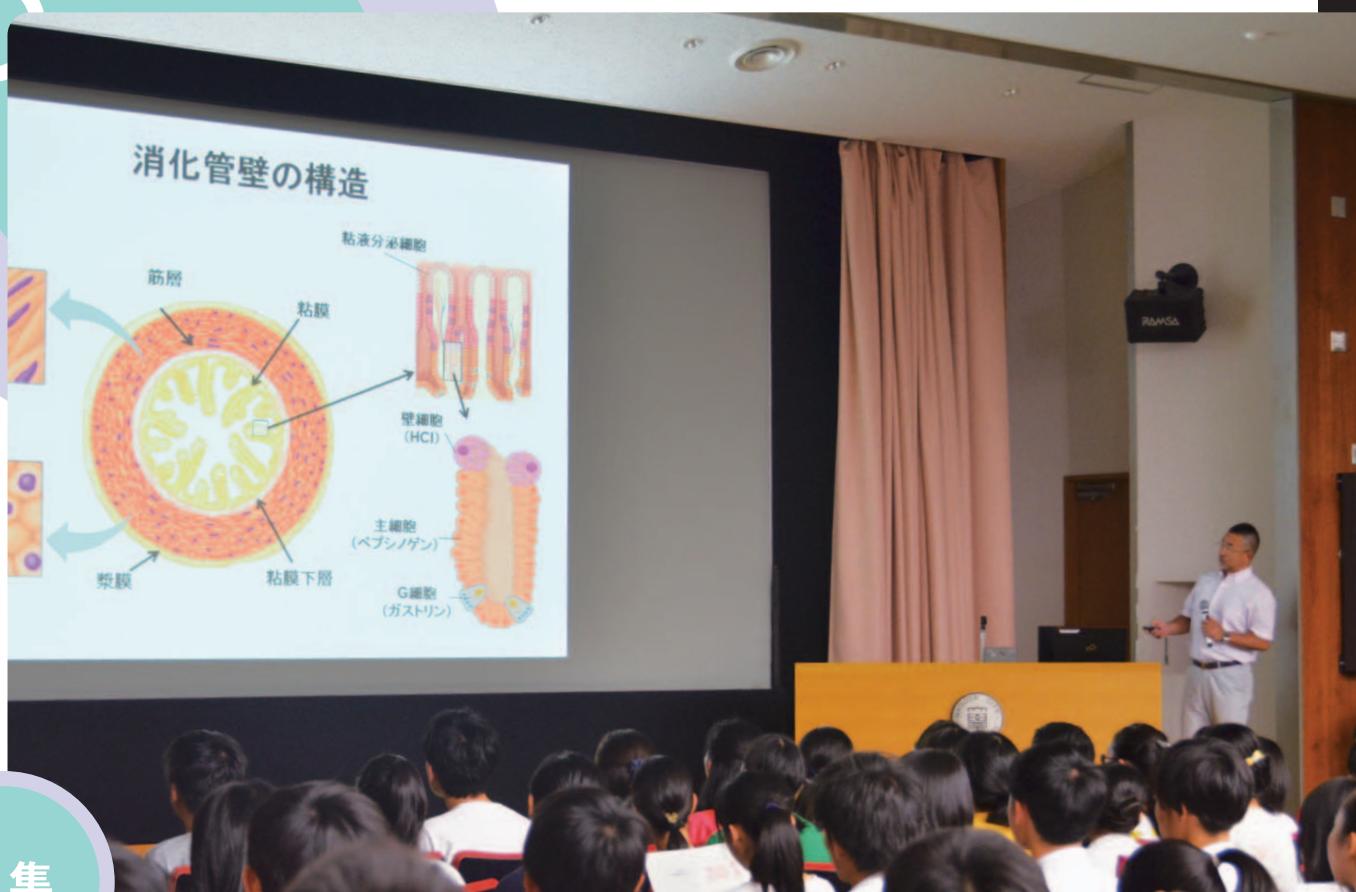


名古屋市立大学の「今」を伝える広報誌



特集

医学部オープンキャンパスでの模擬講義の様子

大盛況! 夏のオープンキャンパス開催

2018年は過去最多の参加者数を記録!

PICK UP! 名市大を体感! 名市大生が大学を紹介

- 01 特集
- 02 TOPICS
- 05 学生の活躍
- 06 受賞関連／就任ごあいさつ／教員著書・発行物紹介／寄附顕彰
- 07 イベントカレンダー

DONATION

あなたの力が支えです。
ご寄附のお願い

名古屋市立大学では、高いレベルの教育、研究、医療などの活動を展開し、市民に開かれた大学づくりを実践していくために、寄附金を募集しております。

問合せ: 事務局総務課
tel.052-853-8005

大盛況! 夏のオープンキャンパス開催

2018年は過去最多の参加者数を記録!



今年は事前の申し込みだけで、7学部計4,800人を超える参

事前予約もすぐに満席になるほど大人気の名市大のオープンキャンパス(以下OC)。今年のOCは、過去最多の参加者数を記録し、大盛況となりました。インターネットや書類だけではわからないことが多い、大学の雰囲気や魅力を体感し、志望校を選ぶ材料として注目されるOC。名古屋市立大学では、この夏、7学部それぞれ趣向を凝らしたOCが、7~8月にかけて行われました。

日程

7/14 SAT ■人文社会学部

7/21 SAT ■経済学部 ■総合生命理学部

8/3 FRI ■医学部

8/4 SAT

■薬学部 ■看護学部

8/9 THU

■芸術工学部

8/18 SAT

※広報誌制作の都合上、開催日程が早い5学部のOCを取材しました。

個別相談会



教職員が、学生生活や授業についての質問や相談に対応していました。

実際の授業やゼミを体感し、学生生活のイメージを膨らますことができるのもOCの魅力の一つ。



模擬授業・ゼミ体験

研究室見学



教員が研究室を案内し、設備や研究の一端を体感していただきました。

名市大生による キャンパス案内



一緒にキャンパス内を歩き、学生生活を体感。

PICK UP!

名市大を体感! 名市大生が大学を紹介

名市大生の視点から、これから一緒に過ごすかもしれない参加者に名市大の魅力や学生生活について紹介しました。名市大生とのふれあいの中で、名市大での学生生活を体感してもらいました。

名市大生による 大学生活 紹介



自分の体験も交えながら、学生生活の雰囲気を紹介。

名市大生による 個別相談



参加者の疑問や相談に親身に応対。

名市大生による ゼミ体験



討論を通じて、ゼミの雰囲気を体験。

▶ 2018秋のオープンキャンパス日程

10/20 SAT・21 SUN ■薬学部 10/27 SAT ■芸術工学部 11/3 SAT ■医学部 11/17 SAT ■経済学部 ■人文社会学部 ■総合生命理学部

9月3日(月)午後4時より申込受付を開始します。詳しくはウェブサイトをご覧ください。※どの学部も大学祭と一緒に行われます(P7参照)。

TOPICS

名古屋市立大学の最近のトピックス・主な出来事をご紹介します。

DATE 2018.6.9

総合生命理学部

開設記念式典・祝賀会を開催!

2018年6月9日(土)、今年度に本学7番目の学部として総合生命理学部が開設されたことを記念した式典と祝賀会が開催されました。新入生と保護者、システム自然科学研究科在学生および同窓生、そして設置に関わった学内外の関係者ら総勢180名が集いました。式典は湯川学部長の設置経緯の説明から始まり、続いて郡健二郎学長と松雄俊憲名古屋市総務局企画調整監からの祝辞を拝聴しました。記念講演は、システム自然科学研究科の初代同窓会長の佐々木忠将氏と総合生命理学部准教授の青柳忍氏によって行われ、最後に新学部生を代表して稻垣有優さんと滝井琉さんから第1期生としての抱負を表明し、式典を閉じました。引き続き開催された祝賀会では、新学部生による余興を楽しむとともに、新学部船出の決意を明らかにしました。



開設記念式典の様子

DATE 2018.7.19

経済学部 人文社会学部 芸術工学部

都市政策研究センター 開設記念シンポジウムを開催



JR東海 柏植康英会長



パネルディスカッションの様子

本学では5月に、新たに都市政策研究センターを設立しました。これを記念して、7月19日(木)、東海地域が抱える問題について、多角的な視点から議論し、今後のあり方を考える目的で、「大都市が抱える問題を考える」と題したシンポジウムを開催いたしました。当日は、三宅勝センター長からセンターの設立趣旨について説明があった後、基調講演として、JR東海の柏植康英会長が、2027年に開業するリニア中央新幹線が地域にもたらす効果や展望について語られました。続いて、経済界、行政、大学から集まった有識者によるパネルディスカッションが行われ、それぞれの立場を超えて、活発な意見交換が交わされました。会場となった桜山キャンパスさくら講堂は、補助席の用意が必要となるほど、行政や経済界に携わる方々や学生、市民など大勢の参加者で埋め尽くされ、シンポジウムは大盛況の内に幕を閉じました。

本学がワーク・ライフ・バランス推進企業として認証されました

2018年7月10日(火)、本学が名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業に認証されました。本学では、これまで、次世代育成支援などワーク・ライフ・バランスの取り組みを進めてきていますが、一方で長時間労働の問題など、課題も山積しています。今回の認証を励みとして、今後も価値観やライフスタイル等の多様性を受容した、さまざまなワーク・ライフ・バランス施策を展開していきます。



名古屋市 河村たかし市長(左)、本学 郡健二郎学長(右)

DATE 2018.7.10

開学70周年記念事業の準備委員会発足!

2020年は本学が開学70周年を迎えるとともに、大学法人化15年目の節目となる年です。これを契機に、さらなる愛校心の醸成を図るとともに、開学100周年を見据えた「開学70周年記念事業」を実施します。

2018年6月13日(水)には、第1回目の「開学70周年記念事業準備委員会」が開催され、記念事業のコンセプト、ハード事業、寄附募集などについて、教員だけでなく、学生、後援会、同窓会の委員からも積極的な発言がありました。

今後、本学関係者だけでなく、市民や地域、連携する機関・団体、国内外の協定校等学外にも開かれた、さまざまな記念事業の実施に向けて、取り組みを進めてまいります。



第1回 開学70周年記念事業準備委員会の様子

最優秀賞には5万円!

開学70周年記念事業ロゴマーク募集!

開学70周年記念事業の実施にあたり、学内・学外の気運醸成のため、名古屋市立大学の開学70周年記念事業のコンセプト「明るい未来へ、七色の架け橋～名市大の果てしなき挑戦～」をイメージしたロゴマークのデザインを募集します。

詳しい応募方法や応募資格については、本学ウェブサイト「開学70周年記念事業ロゴマーク公募」のページをご確認ください。

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/about/profile/memorial/70th-logo.html>



看護学部

看護実践研究センター 地域連携セミナーを開催

2018年7月21日(土)、看護学部臨床生理学の塙田泰江教授による地域連携セミナー「相談しづらい尿のトラブルー頻尿・尿もれ、自分だけ?ー」を開催しました。参加者は泌尿器科の専門医師から男性・女性のそれぞれによく見られる排尿トラブルの紹介とその治療法を学習しました。さらに、自宅でもできる骨盤底筋訓練などのトレーニング方法を動画で体験するなど、さまざまな尿のトラブルに関する知識を深めました。



地域連携セミナーの様子

DATE 2018.7.21

DATE 2018.5.17-19

医学部 医学部附属病院

「ウェルフェア/ライフガードTEC2018」 で講演

2018年5月17日(木)~19日(土)、ポートメッセなごやで、「第21回国際福祉健康産業展ウェルフェア2018」及び「第6回中部ライフガードTEC2018」が開催されました。本学からは教員8名が参加し、健康分野では、「超高齢社会」や「がん」「認知症」「脂肪毒性」について、防災分野では、「災害医療」について講演を行いました。8講演で総勢479名の方々に聴講していただき、大変な好評を博しました。



講演の様子

DATE 2018.6.1

看護学部

キワニスドールの寄贈を受けました!

2018年6月1日(金)、成育保健看護学ゼミの4年生8名が、名古屋キワニスクラブの「キワニスドールを作る会」に参加し、ドールの作成体験ならびにドールの寄贈を受けました。キワニスドールは、病気の子どもたちに対する治療の説明の際に用いられたり、子どもたちを励ましたりと、小児医療の現場において活躍している人形です。今回寄贈を受けた人形も、子どもたちへの支援を考えるツールとして、引き続き授業や実習において活用されます。



キワニスドール贈呈の様子



キワニスドール作成の様子

DATE 2018.5.18/6.16

学生の手で山岳医療をささえる

～蝶ヶ岳ボランティア診療班は今夏も5週間活動！～

2018年5月18日(金)、登山家で気象予報士の猪熊隆之氏(株式会社ヤマテン代表取締役)をお招きし、登山知識および技術の向上を目的に、気象図の見方と登山時の天候判断について講演いただきました。

6月16日(土)に開催された壮行会では、設立から診療班を支えてくれた至学館大学の三浦裕教授のお話に続き、診療班代表の酒々井真澄教授は安全を最優先した今夏の活動方針を述べられました。学生、教員、OB・OGを含む本学関係者らは、懇親を深めながら安全な診療活動に取り組むことを確認しました。



各自の目標に向かって活動だ!

山の天候を真剣に勉強中

DATE 2018.6.23

芸術工学部

シンポジウム「アートでもっと病院を元気に!! ヘルスケア・アートマネジメントってなんだ?」を開催

「平成30年度文化庁大学における文化芸術推進事業」に「未来につなぐヘルスケア・アートマネジメント人材育成事業」が採択され、2018年6月23日(土)にシンポジウムを開催しました。近畿大学教授の森口ゆたか先生や、NPO子ども健康フォーラムの篠原佳則氏などから、国内外のヘルスケアの現場におけるアート活動やマネジメントについて伺いました。最後に事業を推進する芸術工学部鈴木賢一教授の進行によるパネルディスカッションで大いに盛り上りました。



写真左から、本学・加藤敬教授、篠原佳則氏、森口ゆたか教授、彫刻家・高野真悟氏、本学・鈴木賢一教授

名古屋市立大学×名古屋国際センター

連携協力協定を締結

2018年5月30日(水)、名古屋国際センターと連携協力協定を締結しました。今後、国際交流、国際協力、多文化共生、双方の地域貢献に係わる分野において相互に連携協力して、大学における教育研究の充実及び学生の実践力の養成を図るとともに、魅力ある地域づくりを進め、地域の国際化推進に寄与していきます。



本学 郡健二郎学長(左)
名古屋国際センター 矢野秀則理事長(右)

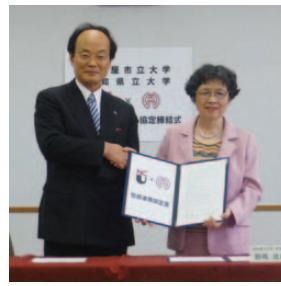
DATE 2018.5.30

2018.5.30

名古屋市立大学×高知県立大学

包括連携協定を締結

2018年7月21日(土)、新たな他大学との連携として、同じ公立大学である高知県立大学と包括連携協定を締結しました。今後、両大学と地域社会の一層の発展に資するため、地域特性を踏まえ両大学が教育、研究、社会連携等に関して協力関係を推進し、学術の発展及び人材の育成に寄与していきます。



本学 郡健二郎学長(左)
高知県立大学 野嶋佐由美学長(右)

DATE 2018.7.21

2018.7.21

名古屋市立大学×名古屋医師協同組合臨床検査センター

連携覚書を締結

2018年6月25日(月)、名古屋医師協同組合臨床検査センターと連携に関する覚書を締結しました。今後、同センター附属診療所との病診連携を一層推進するとともに、健診事業等を担う医師の確保に協力していきます。また、健診対象者のうち本人の了解を得られた方のデータを提供いただき、医療の発展に寄与していきます。



名古屋臨床検査センター 中野佐上理事長(左)
本学 郡健二郎理事長(右)

DATE 2018.6.25

2018.6.25

名古屋市立大学×蒲郡市

再生医療の実施に関する協定を締結

2018年7月26日(木)、蒲郡市と再生医療の実施における相互協力を図るために協定を締結しました。既に尋常性白斑等の治療に培養表皮移植の有効性を検証する臨床研究などを実施している名古屋市立大学病院の研究力と、「再生医療のまちづくり」に取り組んでいる蒲郡市がタッグを組んで再生医療を推進していくことにより、大学の使命である社会貢献に寄与していきます。



蒲郡市 稲葉正吉市長(左)
本学 郡健二郎理事長(右)

DATE 2018.7.26

2018.7.26



平成29年度 成績優秀者表彰式(瑞秀賞)をおこないました

平成30年5月11日(金)、平成29年度に優秀な成績を修めた41名の学生を表彰する、成績優秀者表彰式(瑞秀賞)を行いました。各学部長、指導教員、そして保護者らが見守る中、学長から表彰状が手渡されました。代表挨拶では医学部5年の林裕恵さんが、「学問に対して真摯に向き合い、ひたむきに取り組んできた成果がこのように実を結んだことをとても嬉しく思います」と謝辞を述べました。今後も学業、そしてさまざまな取り組みに励まれることを期待しています。

■ 医学部	■ 薬学部	■ 経済学部	■ 人文社会学部	■ 芸術工学部	■ 看護学部
伊藤 美玖	泉 和弥	板垣 拓海	飯田 雛乃	池本 祥子	岡本 渚
竹内 舜	北村 紗枝	王 瑛濡	岩田 知歩	伊藤 登萌	佐藤 森香
林 裕恵	坂部 彩	柴山 宗馬	橋 尚諒	小掠 友美	吉江 裕子
左 安棋	竹腰 祐斗	鈴木 帆南	田牧 里菜	小山 裕之	
	福嶋 文徳	高橋 薫子	寺尾 日花里	坂入 有紀	
	山口 めぐみ	土屋 瀬里加	保浦 楓	椎名 夏奈子	
	和田 万理子	鳥海 由衣	湯浅 綾佳	廣瀬 敏	
		東口 あすか	横川 花香	村木 由美花	
		廣田 幸奈	吉川 和貴	山田 実央	

※敬称略。学部ごと、五十音順に掲載。



人文社会学部



「山の畑(はたけ)プロジェクト」タマネギを収穫!

2018年5月24日(木)、「山の畑(はたけ)プロジェクト」において、冬から育てていたタマネギを、学生が地域の子どもたちとともに収穫しました。6月21日(木)に行われた「御劍学区高齢者給食会」では、このタマネギを学生と地域住民と一緒に調理し、高齢者の方々とともに味わい、交流を深めました。

「山の畑(はたけ)プロジェクト」とは?

2016年度から山の畑(滝子)キャンパス内に畑を作り、学生と御劍学区住民の協働によってサツマイモやタマネギを育てるプロジェクト。

経済学部 経済学部生の提案を基に「ヴィ・ド・フランス上前津店」が開店しました

2018年5月15日(火)、「ヴィ・ド・フランス上前津店」が上前津駅構内に開店しました。本店舗は、経済学部下野由貴ゼミ・山本奈央ゼミ所属の学生が経営学・マーケティングの知識を生かし、2014年度に提案した企画を基に、名古屋市交通局が事業者募集し実現したものです。外国人のお客様対応を考えたメニューの英語表記や、くつろげる空間となるカフェスペースなどの案が採用されました。今後も商品企画などで連携を進める予定です。



留学生懇親会を開催しました

2018年6月22日(金)、滝子(山の畑)キャンパスの学生会館1階生協にて「留学生懇親会」を開催しました。毎年恒例の一大行事で、今年は留学生40名や来賓、本学教職員の計約100名が参加。国籍・地域を越えた交流が盛んに行われ、会場は絶えず歓声に包まれていました。邦楽部やアカペラサークル・Andanteによる演奏も披露され、和楽器の体験コーナーも実施。ココナッツカレー、ヤンニヨムチキンといったアジアの料理も好評でした。



大学院 人間文化研究科

第19回 日本歴史学会賞を受賞

人間文化研究科博士後期課程3年(日本学術振興会特別研究員DC2)の手嶋大侑さんが、論文「平安中期の年官と庄園」(雑誌『日本歴史』第830号<2017年7月号>掲載)で日本歴史学会賞を受賞しました。この賞は若手を対象としたものですが、特に年齢規定は設けられておらず、今回の手嶋さんの受賞は歴代最年少タイの受賞とのことです。「年官」という人事制度と地方の庄園支配を結び付け、そのメカニズムを解明したところが高く評価されました。



人間文化研究科
博士後期課程3年 手嶋大侑さん

PRIZE 受賞

※受賞期間:2018年4月1日~2018年7月31日 ※研究科・学部ごと、受賞日順に掲載

■医学部附属病院



- ・愛知県看護功労賞
- ・愛知県看護協会
協会長表彰
- 高度医療教育研究センター
特命センター長補佐
- 平岡 翠



- 平成30年度
日本口腔科学会学会賞
優秀論文賞
診療科 歯科口腔外科
臨床研究歯科医
廣瀬 満理奈

■人間文化研究科



- 第41回(平成30年度)
日税研究賞 奨励賞
理事・副学長
(教育・学生・山の畑・市教育委員会連携)
教授
伊藤 恒彦

■経済学研究科

- ・2018 International Congress on Banking, Economics, Finance, and Business/Distinguished Papers Award
- ・31st Annual Conference of Association of Japanese Business Studies / Finalist for Best Papers Award



准教授
坂和 秀晃



准教授
渡辺 直樹

■芸術工学研究科



- 地域環境保全功労者
環境大臣表彰
名誉教授
岡村 穣

■システム自然科学研究科



- 日本人間工学会
中国・四国支部
優秀論文賞
准教授
田中 豪

■医学研究科

門田公秀特任教授が学長特別補佐に就任

2018年7月1日付で、門田公秀特任教授が文部科学省から招へいされ、学長特別補佐（研究・産学連携）に就任しました。

ごあいさつ

少子高齢化が進展していく中で、名古屋市立大学を一層魅力ある大学にしていくため、研究基盤、産学連携基盤等の充実強化に微力ながら尽くしてまいります。同時に、名古屋は、見どころ・食べどころが沢山ある街と伺っており、当地での生活を存分に楽しみたいと考えております。



教員著書・発行物紹介

「希望の名古屋圏は可能か ～危機から出発した将来像～」

著者:

- 経済学研究科 名誉教授 塩見 治人
経済学研究科 名誉教授 井上 泰夫
経済学研究科 名誉教授 向井 清史
経済学研究科 研究員 梅原 浩次郎 他



出版:2018年6月 風媒社

寄附顕彰

大学振興基金・名市大生みらい応援基金へのご寄附ありがとうございました。

大学振興基金

■個人

- | | |
|--------|---|
| 10万円以上 | 加藤 典夫 様、北岸 英樹 様、杉浦 昌弘 様、棚橋 順治 様、仲野 隆行 様、松本 麻理 様、森田 潤 様 |
| 5万円以上 | 小山 勉 様、島田 賢一 様、山口 茂 様 |
| 1万円以上 | 加藤 哲也 様、川原崎 功 様、黒宮 孝二 様、島崎 芳明 様、西沢 明美 様、林 志郎 様、四ツ柳 鶴 様 |
| 5千円以上 | 蟹江 良一 様、田口 悅子 様、堀 向希 様 |
| 非公表 | 郁 惠美 様、石川 ゆかり 様、大槻 和彦 様、勝見 康平 様、川崎 春男 様、河原崎 守弘 様、木村 幹雄 様、久保 忠彦 様、近藤 豊 様、佐野 孝二 様、志村 浩一 様、田口 青至郎 様、多治見 優一 様、田中 喜夫 様、寺口 顕子 様、中谷 美保 様、夏目 茂治 様、花木 利明 様、福田 行高 様、前原 順子 様、三尾 雅子 様、水谷 文彦 様、宮下 さおり 様、宮田 敏男 様、山崎 嘉久 様、山田 哲 様、山田 成寿 様、山中 康裕 様、山本 典位 様、山本 英仁 様、吉田 和生 様 |

■団体

- | | |
|-------|--|
| 5万円以上 | 八高会 会長 加藤 一三 様 |
| 5千円以上 | 一期会 様 |
| 非公表 | 医療法人 豊城会 様、平成29年度 名古屋市立大学大学院看護学研究科 修了生一同 様、薬心会 様 |

名市大生みらい応援基金

■個人

- | | |
|-------|-------------------------|
| 5万円以上 | 棚橋 順治 様 |
| 1万円以上 | 山口 みほ子 様 |
| 5千円以上 | 田口 悅子 様 |
| 非公表 | 勝見 康平 様、田中 喜夫 様、吉田 和生 様 |

※五十音順、2018年4月1日から6月30日までにご寄附いただき、公表に同意された方。※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済代行会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。※古本募集中によりご寄附いただいた方につきましては、提携会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。

イベント参加者募集!

名古屋市立大学が主催するさまざまなイベントの情報を届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

開催日	内容	時間・場所・費用・定員など	申込方法
9.29 SAT - 11.18 SUN	市民公開講座(9回)	各キャンパス 費用:各回一律500円 ※詳しくは本学ウェブサイト「市民公開講座」のページをご覧ください。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/event/cat02.html	
9.7 FRI - 10.26 FRI	最新医学講座 オープンカレッジ(8回) 「新薬の開発 ～領域別的新薬トピックス・ 臨床開発最前線～」	18:30~20:00 桜山(川澄) キャンパス 医学部研究棟 11階講義室 費用:8,000円	往復はがきまたはメールでお申し込み下さい。 ※詳しくは本学ウェブサイト 「最新医学講座 オープンカレッジ」のページをご覧ください。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/med/phillyanthropy/opencollege/index.html
9.19 WED 〈講義〉 10.13 SAT - 11.10 SAT 〈実習〉 ※以降の開催日程はウェブサイトで ご確認下さい。	平成30年度 名古屋市立大学 東海薬剤師生涯学習センター講座 〈講義〉年間4回と〈実習・演習〉年間5回 を合わせた年間9回の研修コース	講義/20:00~21:30 演習・実習/16:00~19:00 田辺通キャンパス 費用:10,000円 (途中受講でも同額) 受講資格:薬剤師免許をお持ちの方	下記ウェブサイトより受講申込書をダウンロードし、 必要事項を記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。 http://www.phar.nagoya-cu.ac.jp/recurrent/ 名古屋市立大学東海薬剤師生涯学習センター メール:cpe@phar.nagoya-cu.ac.jp FAX:052-836-3701
10.27 SAT - 28 SUN	高校化学グランドコンテスト 27日／ポスター発表 28日／口頭発表、特別講演、表彰式	27日/13:00~17:00 28日/9:00~16:00 田辺通キャンパス 宮田専治記念ホール 費用:無料	メールまたはFAXに、①住所 ②氏名(ふりがな) ③連絡先電話番号 ④参加希望日を記入し、 10/15(月)までにお申し込みください。 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畠1 名古屋市立大学山の畠事務室 高校化学グランドコンテスト実行委員会事務局 メール:staff@gracon.jp TEL:052-872-5062 FAX:052-872-1531
11.17 SAT	看護学部設立20周年記念事業 ・記念式典 ・講演／初代学部長 小玉 香津子 氏 ・その他	12:30~15:00 桜山(川澄) キャンパス さくら講堂 費用:無料	申込不要 卒業生・在学生の方はもちろん、 一般の方にもご参加いただけます。

サイエンスカフェ in 名古屋

開催日	内容	時間・場所・費用・定員	申込方法
9.21 FRI	第135回 「筋肉の構造と機能」 講師:システム自然科学研究科 講師 奥津 光晴	18:00~20:00	お名前・ご住所・ご希望の回(開催日)を ご記入の上、お申し込みください。 メール:scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp TEL:052-872-3461 FAX:052-872-1531
10.19 FRI	第136回 「スマホの中の結晶の役割と性質」 講師:システム自然科学研究科 准教授 青柳 忍	中区栄 ナディアパーク内 デザインセンタービル7階 7th cafe(セブンスカフェ) 費用:600円 (飲み物+お菓子) 定員:各回先着30人	※開催日の1ヶ月前から、次回開催分の受付を 開始いたします。 詳しくはサイエンスカフェ in 名古屋の ウェブサイトをご覧ください。 http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/index.html
11.16 FRI	第137回 タイトル未定 講師:システム自然科学研究科 准教授 田中 豪		

NCU FES. 大学祭 2018 開催
<http://ncufes.nagoya>
2018/10/20 SAT → 11/18 SUN



募集中!

広報誌「創新」のご意見・ご感想を
ぜひ事務局企画広報課までお寄せください!
E-mail: ncu_public@sec.nagoya-cu.ac.jp

本学教職員の
皆さんへ

広報誌「創新」に掲載したい情報はE-mailで、
広報に関する報告・相談は教職員限定サイト「広報ホットライン」
をご活用ください。